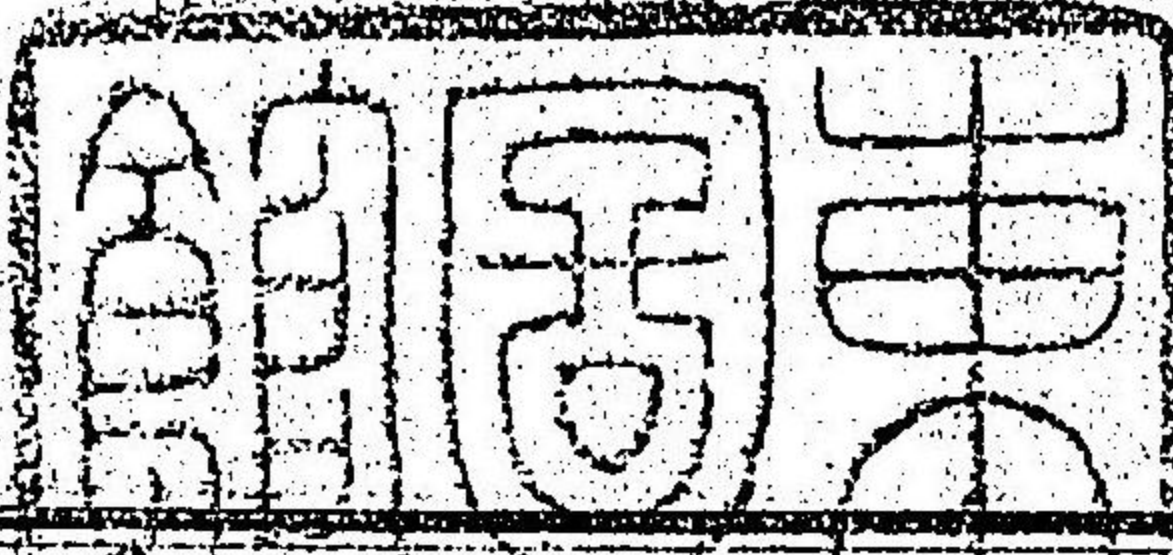


子

軌

範

全



洋學軌範

仁田桂次郎著

洋學ニ比スレバ甚ダ廣博ナリ漢學ハ支那一國ノ學ニシ  
 皇朝學ニ比スレバ甚ダ廣博ナリ漢學ハ支那一國ノ學ニシ  
 朝鮮安南ノ事ヲ記スル而已皇朝學ハ本朝ノ歴史語學制度法  
 律ヲ記載シ傍ラ支那李唐ノ政体文物ノ一斑ヲ窺フ者ナレドモ一步モ  
 其他ノ國ニ及ブコトナシ洋學ハ英佛獨魯等歐洲各國及ヒ米洲各國ノ制  
 度歴史等ヨリ亞細亞亞弗利加濠オースタラリヤ洲ニ至ルマテ其風俗  
 事物之ヲ網羅シテ遺スナシ地理ニハ則チ萬國ノ地理書アリ歴史ニハ  
 則チ萬國歴史アリ博物學ハ世界萬國ノ禽獸草木蟲類地質等ヲ記載セ  
 ルモノナリ又ダ物理學ハ古來ノ經驗ト算數トニ因テ天地間ノ實物ノ  
 理ヲ究メ一々之レヲ證據スルモノナリ噫漢學皇朝學ニ於テ此ノ如ク  
 盛ナル實學アリヤ余輩ノ淺學ナル未ダ之ヲ知ラサルナリ又西洋醫學  
 ノ盛ナルハ近年本邦ニ西洋醫ノ流行スルニ因テ明ナリ西洋法律ノ卓

絶ナルハ我カ刑法治罪法ヲ彼ニ則トリシニ因テ明ナリ政体ノ高尙ナルハ彼ニ倣ヒ代議政体ヲ起サントスルニ因テ明ナリ然リト雖モ掛ケマシモ畏コキ我カ 聖天子ニハ神武以來皇統連綿トシテ君臨シ玉フヲ萬國無比ノ盛事ナリ文物技術彼ニ及ハサルモ若シ生民共ニ勵精刻苦シテ彼ノ學ヲ攻メ勉強怠ラズンハ數十年ヲ出デズシテ能ク彼ト雄ヲ爭フニ至ラン必ス俄カニ落膽スベキニ非ズ况ンヤ維新前ヨリ輩出セシ洋學者數萬人アルニ於テオヤ今ヤ本邦ノ文物制度皆ナ彼ニ則トリ殆ンド其下ニ非ズ然ルニ惜ムヘシ時勢ヲ曉ラズ固陋ノ漢學ニ戀々トシテ慇懃ニ六經ヲ誦讀シ章編三ツビ斷ツモ「エレキ」ノ作用如何ヲ知ラサル者多シ是レモ老人ノ事ナレバ強テ論スルニ足ラスト雖モ少壯血氣ノ人ニシテ經術詩賦ニ精力ヲ費シ空シク貴重ノ光陰ヲ過スカ如キハ實ニ痛惜ニ堪ヘサルナリ此輩ニシテ若シ詩書論孟ヲ擲テ共ニ

カヲ協セ西洋ノ實學ヲ勉メハ本邦ノ文運衰々乎トシテ歐米各國ノ上ニ駕スルヤ日ヲ期シテ俟ヘキナリ嗚呼異端ヲ攻ムルハ害アルニ非ス實ニ國家進歩ノ爲メニ止ム可カラサル者ナリ 元來漢學皇朝學ハ尙古ノ學ニシテ後世ヲ澆季ト稱シ往古ニ及ブベカラサル者ト爲シ專ラ聖經賢傳ヲ尊敬シ後世唐ノ太宗明ノ太祖ノ如キ英主ニテモ往古ノ禹湯文武ノ如キ聖王ニハ遠ク及サル者ナリトセリ余輩ノ俗眼ヲ以テ視レバ迂濶ノ學ト云ハサルヲ得ス洋學ハ此ト反シテ日新ノ學ニシテ競テ新本ヲ尙ブ例ヘバ「ウエーランド」氏ノ經濟書ハ曩時有名ノ書ナレトモ今ハ已ニ陳腐ニ屬セリ又タ發明ニ付テ論スレバ西洋ニテモ往古ハ天地ノ事ニ關シテハ漠然タル妄想ノミニシテ支那ノ天圓地方ノ説ト大同小異ナリ然ルニ紀元後千四百九十二年ニ有名ナル「コロンプス」氏地球ノ圓体ナルヲ主張シ遂ニ西大洲ヲ發顯セ

リ是ニ於テ上下駭然トシテ其卓見ニ服セリ(蓋シ千五百六年ニ没セリ)降テ千六百四十年ゴロニ至リ「イタリー」ノ天文學者「ガリレオ」氏奮テ地動ノ新說ヲ唱ヘ從來ノ迷霧ヲ披拂シ千古ノ睡眠ヲ攪起セリ是ニ於テ「カ」天圓地方ノ舊說地ニ墜テ終ニ再ヒ振ハズ(千六百四十二年ニ卒ス)尙ホ降テ千七百二十年ゴロニ至リ英人「ニュートン」氏超世ノ才ヲ以テ畢生刻苦シテ遂ニ重力ノ原理ヲ發明シ千歲ノ疑點ヲ解釋シ幾ド天機ヲ人間ニ漏セリ(千七百二十七年ニ卒ス)是ニ於テ「カ」ガリレオ「氏」地動ノ卓見已ニ陳腐ニ屬セリ又タ千七百五十五年ニ於テ獨乙ノ「カ」ント「氏」瓦斯說ヲ唱ヘ天地ハ元ト瓦斯ヨリ變狀セル者ナリト云フ千八百一年ヨリ同九年ニ至ルノ間佛人「ラマール」氏萬物進化ノ說ヲ唱ヘ人類ハ猿猴ト共ニ下等ノ動物ヨリ變遷セリト云フ然ルニ英國博物學者「ダールウイン」氏苦學三十九年新說ヲ秘藏スルヲ二十年終ニ奮然トシテ起チ千八百

五十八年ノ八月英國リニヤン會社ノ雜誌上ニ自然淘汰ノ深理ヲ主張シ優勝劣敗ノ止ム可ラサルヲ痛論セリ是ニ於テ東西靡然トシテ之ニ雷同シ進化大主義遂ニ確定シテ古來萬物保守ノ說復タ振ハズ而シテ「ラマール」氏ノ卓見モ又タ已ニ陳腐ニ近シ恰モ是レ大陽山テ星辰ノ光自ラ滅スルガ如シ尙降テ千八百七十三年ニ獨乙ノ博物學者「ヘッケル」氏更ニ一步ヲ進メ天地開闢ノ新說ヲ唱ヘ動植物ノ有機物ハ其初メ無機物ヨリ變化セシ者ナリト云フ夫レ此ノ如ク西洋ノ文運騷々平トシテ暫クモ止ラス數年ヲ出デズシテ奈何ナル新發明アルヤ未タ預メ知ル可ラス百年前ノ卓見ハ今日十歲ノ童子モ尙ホ陳腐トシテ之レヲ笑フ故ニ洋學ハ漢學尙古ノ風ト相反スル者也然レモ漢學ハ學ブ可カラズト云フニ非ス學ヲ害アリト云フニモ非ス只西洋學ノ實益アルニ如カスト云フニ在ル而已ナリ漢學ナリ皇朝學

ナリ之ヲ學ベハ必ズ其益アリ之ヲ擲テ懶惰ニ消光ス可カラサルヲハ  
 固ヨリ論ヲ俟タズト雖モ之ヨリモ更ニ一層ノ實益アル洋學ヲ學フ方  
 頼母シキナリ支那ノ中庸ハ性理ヲ論セシ書ノ如クナレモ到底西洋ノ  
 性理學ニ及ハズウエーランド氏ノ性理學ハ已ニ陳腐ニシテ讀ム人稀  
 ナレモ尙ホ中庸ヨリハ完全ノ者ノ如シ况ヤ目今行ハル、（ベイン）氏ノ  
 性理書ノ如キハ其優劣固ヨリ論ヲ俟タザルナリ孟子ハ雄辨ノ書ニシ  
 テ能ク議論ヲ載スレモ西洋論理學ノ法則ヨリ視レバ論法ニ合ハサル  
 少ナカラズ西洋論理學ハ其法則極メテ正肅嚴格ニシテ寸厘モ違フ  
 一ナシ又夕陰陽五行ノ臆說ハ六十三原素ノ確說ニ如カス易ノ幽渺ハ  
 西洋理學ノ明了ニ如カス孫吳ノ機變ハ彼ノ（タク）チツクスノ精密ニ如  
 カス楊由基カ穿楊ノ術ハ火器ノ利ニ如カス是ニ老子ノ虛無說アレハ  
 彼ニ（ベル）キレイノ只思說アリ是ニ李杜韓白ノ名家アレハ彼ニ（ミル）ト

シ（セー）クスヒールノ絶調アリ是ニ歐陽修ノ五代史アレハ彼ニ（マコ）イ  
 レイ侯ノ英國史アリ是ニ司馬氏ノ通鑑アレハ彼ニ（タイ）ヤイ氏ノ近世  
 史アリ是ニ水湖傳ノ奇文アレハ彼ニ（オ）トルスコツト氏ノ妙案アリ  
 「ギツボン」氏ハ司馬遷ニ韻頗シ「ヒューム」氏ハ班固ニ超越ス「アダムズミ  
 ス」氏「ベンザム」氏「ゴス」氏等ニ至テハ其卓見能ク天下ニ實益ヲ與ヘ韓愈  
 蘇軾ト同日ノ論ニ非ス韓愈ノ如キハ恒ニ兀々トシテ異端ヲ舐排シ墜  
 緒ノ茫々ヲ尋テ狂瀾ヲ既倒ニ廻セリト雖モ天下ノ經濟ニ於テ寸功ナ  
 シ徒ラニ天下ニ納レラレサルヲ憤リ己チシテ天下ニ納レラレシム  
 ル所以ノ策ヲ知ラズ忿々以テ老死スルニ至ル豈憐マサルベケンヤ之  
 ト反シテ「アダムズミス」氏ハ古來經濟上ノ迷雾ヲ一掃シ純正經濟學ノ  
 師宗トナリ今ニ至ルマデ天下ノ蒼生ヲ幸スルコト實ニ僅少ニ非ルナリ  
 「ベンザム」氏ノ如キモ其功績世人ノ知ル所ナリ

洋學ノ中ニハ英學佛學獨乙學等アリ法律ヲ學ハント欲スレバ佛學ヲ  
 長トス醫學哲學ヲ學ハント欲スレバ獨乙學ヲ長トス然レモ通常英學  
 ナ爲スナテ便利トス但シ英語ハ廣ク諸國ニ通シ且ツ本邦ニ舶來セ  
 ル書籍甚タ多キガ故ニ容易ニ之ヲ學ブヲ得レバナリ五六年モ英學  
 ナ爲セバ一通リノ英書ヲ讀ミ了リ大概ノ英書ハ解シ得ルニ至ラン然  
 ル時ハ佛學ト獨乙學ヲ爲シ一應佛獨ノ書ヲ讀ミ得レバ今日ニテハ先  
 ツ立派ナル洋學者ナリ尋常ノ人ハ此ニ止マリ各其職ヲ務メ餘暇ニ讀  
 書ヲ爲ス位ニテ足レリト雖モ若シ一世ノ大家ト爲リ功名ヲ天下ニ擅  
 ニセント欲スル者ハ尙ホ一歩ヲ進メ奮テ洋學ヲ興義ヲ極ムベシ洋學  
 ノ興義トハ余輩淺學者ノ識ル可キ所ニ非ズト雖モ之レヲ臆測スルニ  
 洋學ノ中ニ就キ物理學ナリ化學ナリ哲學ナリ理財學ナリ各其一科ヲ  
 才氣拔群ノ人ニシテ二十年間モ勉強シテ專修スレバ其興義ヲ極メ機

密ヲ曉ルニ至ラン目下東京大學ノ學期ハ十年ナリ然レモ一科ヲ專修  
 スルノ年期ハ四年ニシテ餘ノ六年ハ普通學ヲ爲シ本科タル專門學ノ  
 豫備ヲ爲スモノナリ而シテ豫備六年本科四年ノ學期ナリ及第スル  
 者ハ立派ナル洋學一科ノ專門學士ナリ況ヤ拔群ノ才ニシテ二十年間  
 モ屬精勉シテ一科ノ學ヲ攻メバ必ス大成シテ赫々タル功名ヲ天下  
 ニ顯スニ足ラン

洋學ヲ爲スニ二法アリ一ツヲ正則ト云ヒ又ター一ツヲ變則ト云フ正則  
 ニテハ書物ノ讀ミ方正肅ニシテ洋人ノ讀ミ方ト寸厘モ違ハサルコトヲ  
 勉メ第一ニ音ト調トヲ正フシ且ツ日科書チ一々諳誦セシムル者ナリ  
 故ニ正則ヲ學ヘバ能ク洋人ト談話スルコトヲ得且ツ學ビシ所ノ書籍ハ  
 皆ナ腦中ニ記憶シ縱ヒ書籍ナキモ盡ク之ヲ活用スルコトヲ得ルナリ實  
 ニ善盡シ美盡セリト云フ可シ然レモ之ヲ學ブコト十年大學校ノ豫備科

本科ヲ卒業スル程ニ至ラザレバ苗ヲ栽ヘテ稻ヲ刈ラザルガ如シ若シ  
 僅ニ二三年ニシテ廢學スレバ充分ナル利益ナシ但シ普通ノ洋學ヲ解  
 スル位ニハ至ルベケレモ高尙ナル洋書ノ意味ヲ曉ルコト能ハズ之ト反  
 シテ變則ニテハ音ト調トナ正サズ只發音ノ概略ヲ教ヘルノミニシテ  
 又諳誦ヲ爲スニモ非ス專ラ洋書ノ意味ヲ解スルコトヲ勉ムル者ナリ三  
 年モ之ヲ學ベバ粗ホ洋書ノ意味ヲ解シ之レヲ勉ムルコト五六年ニ至レ  
 バ歴然タル變則洋學者ニシテ地方洋學校ノ教員トナレハ三十圓以上  
 ノ月給ヲ得ル者ナリ故ニ今日洋學ヲ初メント欲スル者ハ其躬ヲ自省  
 シ齡二十歳以下ニシテ春秋甚ダ富ミ身體健全氣力確乎忍耐不拔資本  
 充分ニシテ前途卒業ノ目的アレバ宜シク奮然正則ヲ修メ各己ノ好ム  
 所ノ學科ヲ專攻シテ其興義ヲ極ムベシ物理學ヲ爲サバ宜シク「チンド  
 ル氏」ニ超越ス可ク動物學ヲ爲サバ宜シク「ハツクスレー」氏ヲ俾睨ス可

シ哲學ヲ爲サバ宜シク「スベンサー」氏ヲ屈服ス可ク「ペイン」氏ヲシテ三  
 舍ヲ避ケシムベシ然レモ齡已ニ中年ニ及ビ春秋稍乏シク資本充分ナ  
 ラザレバ漫ニ正則ヲ初メ半途ニシテ廢學シ木トモナラズ草トモナラ  
 スヨリハ寧ロ當初變則ヲ學ビ速成ヲ爲スニ如カザルナリ  
 正則ヲ學ブニハ本邦第一ノ學校ハ東京大學ナリ之ニ亞グ者ハ工部大  
 學校ナリ又之ニ次グ者ハ北海道札幌農學校ナリ此三校ハ本邦ノ三大  
 學校ナリ中ニ就キ東京大學ハ洋學各科ノ興義ヲ極ムルコトヲ以テ目的  
 ト爲ス者ナリ其學科ハ大別シテ四部ニ分ル則チ法學、理學、文學、醫學是ナ  
 リ而シテ復テ法學ハ別レテ刑法、民法等トナリ理學ハ別レテ化學、物理學、  
 動物學、植物學等トナリ文學ハ別レテ哲學、理財學、政治學等ノ諸科トナ  
 ル但シ醫學部ハ獨乙語ヲ以テ教授シ餘ノ三學部ハ英語ヲ以テ教授ス  
 然レモ三學部ニテハ佛語獨乙語ノ中必ズ一ツヲ兼學セシム工部大學

校ハ英語ヲ以テ工業技術ヲ實地ニ施用スルヲ教ユル者ナリ則チ其  
 學科ハ物理學、鑛山學、化學、鐵道學、電信學等ニシテ實地工學ノ大學校ナ  
 リ復タ札幌農學校ハ開拓使ノ廢セラレシヨリ稍其勢ヲ減セリト雖モ  
 尙頗然トシテ工部大學校ト伯仲ノ間ニ在リ本邦ニ於テ一等學士ノ證  
 書ヲ付與スルモノハ東京大學卒業生、工部大學卒業生、札幌農學校卒業  
 生而已ナリ駒場農學校、三菱商船學校等ハ其下ニ位スル者ナリ然レモ  
 駒場農學校モ又盛大ノ者ニシテ獸醫學、農學等ノ諸學科ニ別レ農學必  
 要ノ今日ニ於テハ本邦ノ一大學校ト稱ス可シ此學校ニ於テ本科三年  
 間豫備三年間勉強シテ卒業スレバ農學士、獸醫學士ノ證書ヲ得テ必ズ  
 二三十圓以上ノ月給ヲ受ルナラン商船學校モ又目下航海必要ノ時ニ  
 當リ甚タ有益ナル學校ナリ其卒業生ニ目今實地航海ヲ爲ス者數十  
 名アリ航海學ニ篤志ノ者ハ宜ク本校ニ入學スベシ以上諸學校ハ醫學

部ヲ除ケハ皆英語ヲ以テ教授スル者ナリ近來洋學教授ノ方法大ニ進  
 歩シ目下正則學校ニテハ本科ヲ教授スルニ書籍ヲ以テスレバ徒ニ盡  
 魚書淫トナルノ患アルカ故ニ書籍ヲ用ヰ大口授講義ヲ專ニスルナリ  
 變則學校ハ東京三田慶應義塾ヲ以テ巨擘トス之ニ亞ク者ハ小石川同  
 人社ナリ慶應義塾ト同人社トハ專テ英書ノ字義文義ヲ攻メ其意味ヲ  
 明瞭ニ翻譯スルヲ得セシムル者ナリ茲ニ慶應義塾ト同人社ノ教授  
 規則ヲ掲載セン

慶應義塾教授ノ規則

一 學業ヲ豫科ト本科トニ分チ豫科終リテ後本科ニ入ラシム  
 一 卒業年限ヲ凡ソ五ケ年トシ課程大概左ノ如シ

番外

スベルリソグ

地理初歩

窮理初歩

豫科

四番

コルネル、イソテルメ  
 シエイト地理書

萬國史

クワッケンボス  
 小合衆國史



グレイ  
地質學  
カッツル  
人身窮理  
三番  
ガノ  
窮理書  
二番  
ロスコー  
化學書  
一番  
フオーセツト  
經濟書  
本科 四等  
ペンサム  
モラーレルツスレトシヨ  
三等  
ウールシー  
萬國公法  
二等  
ペイン  
心身論  
一等  
一本科ノ年數ヲ凡三年トナス豫科ハ定マリタル年限ナシ  
一教科本中文典算術書ノ類ヲ誦讀セシメ其他ハ講釋ヲナシ或ハ生徒  
ニモ講說セシム(以下畧ス)

マルカム、ロビンソン、フーケル  
英國史、アリスメチツク、博物書  
ビテチ、アナリチカル、ヒツガル  
文典、地理書  
チトレル  
萬國史、英語學  
ギヅ  
文明史、テリリー、簿記  
經濟書、ボイエ  
代數、ロツツク

同人社變則課業表

豫科二等  
ウイルソン 第一リドル 地理書  
ウイルソン 第二リドル 小文典

同 一等  
パイレ  
萬國史 英國史 小文典 希臘史 英國史 羅馬史  
本科五等前期  
カツケンホス 窮理書 英國史  
同 四等前期  
テリリー 法律原論 近代史  
同 三等前期  
スペンサー 教育論 代議政体史  
同 二等前期

ウイルソン 第一リドル 地理書  
ウイルソン 第二リドル 小文典

同 五等後期  
ヤング 政体書 英國史  
同 四等後期  
ウエラント 大修身書 經濟書  
同 三等後期  
ペイン 性理書 文明史 萬國公法  
同 二等後期

スベンサー  
 經世學  
 男女同權論  
 代議政体  
 經濟書  
 平權論

同 一等前期  
 自由之理  
 哲學原理  
 宗教三論  
 福利學  
 論理書 (以下畧ス)

慶應義塾ヲ卒業セシ者ハ地方洋學校ノ教員トナレハ必ス三十圓内外ノ月給ヲ得ルナラン同人社卒業生ノ學價ハ余輩ノ寡聞ナル未タ之ヲ詳ニセサレモ先ツ慶應義塾卒業生ニ相似タル者ナラン目下鐵道ナリ電機ナリ鑛山ナリ製藥ナリ洋學者ヲ要スルノ事業甚タ多シ本邦ノ人々宜シク奮起シテ大學校ニ入り洋學一科ノ奧義ニ通達シ工業、農業、商業、法律、政治ノ各科ヲ盛大ニ爲シ碧眼赤鬚ノ洋人ヲ東洋ノ利ヲ擅ニセシムルヲ勿レ又ク以後鐵道電機ノ事業旺盛シ運送ノ便利大ニ開ルニ隨ヒ地方ニ於テ洋學校大ニ振起スベシ此時ニ當テ地方洋學校ノ教員過半ハ變則洋學者ナル可シ夫レ如此變則洋學者モ前途ノ望ニ甚タ大

ナリ正則洋學者ノ事業ヲ見テ俄カニ愧ヅベキニアラズ反テ以後正則洋學各科ノ盛大スルニ隨ヒ變則洋學モ亦大ニ振起スルナル可シ西洋語ハ支那語日本語ニ比スレハ極メテ明瞭ナリ且ツ其法則嚴肅ニシテ秋毫モ違フコトナシ故ニ洋語ヲ學ヒシ人ノ思想ハ極メテ明瞭確實ニシテ其言語文章自ラ嚴肅トナリ寸隙ノ乘ス可キナシ蓋シ人間ノ思想ト言語トハ影ト形トノ如ク常ニ相離レザル者ナリ故ニ言語改良スレハ必ス思想改良シ思想改良スレハ必ス言語改良ス

英書ヲ學ブ者ハ先ツスペルリングト題セル書ヲ學ブ可シスペルリングヲ學ベハ發音ノ法則ヲ曉リ調ヲ記憶シ大ニ利益スル所アリスペルリングハ正則ナレハ之ヲ誦ス可シ變則ナレハ其ノ讀ミ方ヲ記憶スル丈ケニテ足レリ正則ナレハ之ヲ了ルニハ凡ソ一年間モ掛ル可シ變則ナレハ四五箇月ニシテ之ヲ讀ミ了ル可シ代價ハ三十錢内外ナルベ

シ  
 語學ヲ爲スニハ海軍省御備教師ブリングトン氏ノ著述ナル語學獨案内ト題スル書ヲ稽古ノ間ニ習讀スレバ大ニ教師ノ勞ヲ省ブキ讀者ニ巨益アリ之ヲ一應了解セシ丈ケニテモ發音ノ方法ヲ盡ク釋解スベシ若シ之ヲ諳記スレバ尋常ノ會話ヲ能クシ且ツ普通作文ヲ爲シ得ベシ此書ハ代價二圓内外ナルベシ

「スペルリング」ヲ學ブト兼テ地學初步理學初步ヲ學ブ可シ此書ハ重ニ變則ニ用ユル者ナリ變則ニテハ之ヲ譯讀セシム蓋シ四五箇月ニテ讀ミ了ル可シ此兩書各代價二十錢内外ナル可シ  
 文典ハ洋學ヲ爲ス者ニハ必讀ノ書ナリ文典ヲ讀メバ名詞働詞等ノ法則ヲ詳ニシ文章ノ意味ヲ解スルコトヲ得ベシ英文典ノ書類甚タ多シ其中ニ就キ「ビチチ」氏ノ文典ハ最モ簡單ニシテ明瞭ナリ米國教師「シヨシ

ハラ氏ハ久シク日本ニテ教授セシ人ナリ同氏ノ說ニ多年各種ノ文典ヲ日本人ニ教授セシ中ニ「ビチチ」氏ノ文典ハ最モ速ニ日本人ノ胸ニ落チ易シ故ニ「ビチチ」氏ノ文典ハ日本人ニ適應ノ書ナリト故ニ前文ノ書籍ヲ讀ミ了レバ「ビチチ」氏ノ文典ヲ學ブ可シ文典ヲ學ブニハ能ク其意味ヲ考ヘ反復熟讀スベシ「ビチチ」氏ノ文典ノ中ニ就キ先ツ「プライマリ」ラシマ「」ヲ學ブチ良シトス之ヲ了ルニハ凡ソ二箇月モ掛ル可シ總テ英書ヲ讀ムニハ字引ヲ用サザルベカラズ英和對譯辭書開拓使版及ヒ「ニユッタール」氏「スタンダード」辭書ヲ求メ自カラ字引ニ依テ下ヲ讀ミチ爲シ成ル丈ケ教師ノ勞ヲ省ク可シ「ビネチ」氏「プライマリ」文典日本板五十五錢内外英和對譯開拓使版四圓二十五錢内外「ニユッタール」氏「スタンダード」一圓三十錢内外  
 「スペルリング」地理初步理學初步及ヒ文典ヲ讀ミ了レバ「コルチル」氏「イ

ンテルメヤエルト、ゼアグラフィイ一則中地理書ヲ學ブ可シ正則ニテ  
 ハ一々地圖ヲ暗記セシムレモ變則ニテハ其文義ヲ釋解スレバ充分ナ  
 リ或ハ中地理書ノ代リニコルテル氏ハイスクリル、ゼアグラフィイ一則  
 ナ大地理書ヲ用ユルモ可ナリ或ハミツチエル氏大地理書ヲ用ユルモ  
 頁シ大地理書ヲ學ベバ世界萬國ノ政体、氣候、風俗、宗教、人口、山川、草木、産  
 物、工業等先ツ一通リ之ヲ知り得ベシ此書ハ至テ讀ミ易ケレトモ只初  
 メノ天文ヲ論セシ所文義少シク六ヶ敷シテ初學ノ者ニハ解シ難シ故  
 ニ先ツ他ノ部分ヲ殘ラス讀ミ了テ後ニ其所ヲ讀ムモ妨ケナシ地理書  
 ナ學ブニ兼ネテ又タ「パレ」氏萬國史ヲ讀ム可シ此書ハ讀ミ易クシ  
 テ面白キ書ナリ之ヲ讀ミ了レバ萬國古今ノ盛衰、興亡、治亂、成敗ノ概畧  
 ナ曉リ得ベシ歴史ハ勉メテ文義ヲ攻ム可シ發音ハ變則ニテハ敢テ拘  
 ル可キニ非ス地理書已ニ終ラバ萬國史ニ兼テ「カツケンボス」氏「エレ

メンダリ、ヒストリー、ナフ、ゼ、ユナイテッド、ステイト一則ナ小合衆國  
 史ヲ學ブ可シ此書ハ萬國史ヨリ少シク高尙ナリ且ツ萬國史ヨリハ而  
 白キ書ナリ此書ヲ反復熟讀スレバ米國聯邦ノ盛衰ヲ詳ニス可シ以上  
 ノ三書ハ半箇年ニ讀ミ了ル可シ「コルネル」氏大地理書代價一圓五十錢  
 内外「パレ」氏萬國史代價一圓九十錢内外「カツケンボス」氏小合衆國  
 史代價一圓二十錢内外  
 上文ノ書籍尽ク讀ミ了レバ「グレ」氏地質學ヲ讀ミ且ツ之ニ兼ネテ「マ  
 ルカム」氏英國史ヲ讀ムベシ「マルカム」氏ノ英國史ハ文義少シク困難ナ  
 レバ米國教師ハ之ヲ嫌ヒ好テ「グロドリッチ」氏ノ英國史ヲ用ユ「グロド  
 リッチ」氏英國史ハ文章流暢ナレモ「マルカム」氏英國史ノ如キ波瀾ナシ  
 故ニ變則學校ニテハ寧ロ讀ミ難キノ書ヲ教授シテ生徒ノ學力ヲ進メ  
 ント欲シ其生徒ヲシテ通常「マルカム」氏ノ英國史ヲ讀マシム「マルカム

氏英國史ナリ「グウドリツナ」氏英國史ナリ之ヲ讀ムハ英國古今ノ盛衰  
 興亡ノ概畧ヲ知ルニ足ラン之ニ兼テ「ロビンソン」氏アリヌメチツク則  
 チ算術書ヲ學ブ可シ已ニシテ地質學ト英國史ヲ讀ミ了レバ「カットル」  
 氏人身窮理及ヒ「ラーケル」氏博物學ヲ學ブ可シ「カットル」氏人身窮理ハ  
 文義明瞭ニシテ解シ易ク生理ヲ論スルコト簡約ニシテ悉セリ之ヲ學  
 ブニハ醫語類集ト題スル字引ヲ用ユ可シ然ルトキハ醫學ノ譯字ヲ學  
 ビ得ベシ「ラーケル」氏ノ博物學ハ禽獸草木等ノ事ヲ略説スル良書ニシ  
 テ文義簡單ナリ此等ノ書ヲ讀ム間ニ「マルカム」氏ノ佛國史同セラルマシ  
 史ヲ兼讀スレバ益良シトヌ又「マ」參照ニハ「ヒツチヨツク」氏生理書「サエ  
 シブル」氏地質書全博物書「サイエンス」氏「ライメ」中ノ地質書及ビ「グー  
 ン」氏佛國史「ヒン」氏佛國史全英國史等ヲ用ユ可シ以上ノ  
 書籍半年ヨリ一年ニ讀ミ了ル可シ但シ參照書ハ強テ讀ミ了ルヲ要セ

「カットル」氏人身窮理代價二圓九十錢内外「マルカム」氏英國史代價二  
 圓五十錢内外「ロビンソン」氏「プラ」チナル「プリ」スマチツク代價一圓五  
 十錢内外醫語類集代價一圓二十錢内外「マルカム」氏佛國史代價一圓五  
 十錢内外同セラルマシ「ヒン」氏英國史全佛國史代價二圓七十錢内外「グー  
 ン」氏英國史全佛國史各代價二圓七十五錢内外「ヒツチヨツク」氏  
 生理書代價三圓内外「サイエンス」氏「ライメ」各六十錢内外「チエ」  
 氏地質學博物學ハ同氏ノ百科全書中ニアリ百科全書代價十圓内外  
 上文ノ書籍ヲ讀ミ了レバ「ガ」氏小究理書ヲ學ブベシ「ガ」氏小究  
 理書ハ二通りアリ大ノ方ハ高尙ニシテ大學校本科用ニ適當スル者ナ  
 リ小ノ方ハ簡約ニシテ普通學校用ニ適當スル者ナリ元來究理書ハ人  
 身究理ヨリ先キニ讀ムベキ筈ナレトモ其文義人身究理ヨリハ少シク六

ケ敷ガ故ニ「カツトル」氏人身究理ヲ讀ミ了ツテ後ニ本書ニ取掛ル可シ  
 究理書ハカノ方向ヲ論セシ所光線ヲ論セシ所等ハ至ツテ煩雜セリ故  
 ニ其ノ邊ハ最モ意ヲ用井テ讀ム可シ又「ガノ」氏究理書ニ兼テ「ビ子  
 ナ」氏「アナリチカル」文典ヲ學ブチ良トス「ビ子ナ」氏「アナリチカル」文典ハ  
 同氏ノ「アライマリ」文典ヨリハ一段高尙ニシテ詳カニ章句ノ解釋ヲ  
 爲シ讀者ニ實益アル書ナリ「アナリチカル」文典ヲ讀ミ了レバ「コルチル」  
 氏「フイシカル、セアグラフイー」「天然地理書」或ハ「ミツチエル」氏「フイシカ  
 ル、セア、グラフイー」ヲ學ブ可シ「フイシカル、セアグラフイー」トハ地球上  
 ノ氣候、風土、動植物、人種等ヲ記載セル者ニシテ普通ノ地理書ヨリハ少  
 シク高尙ニシテ面白キ書ナリ以上ノ書ヲ讀ミ尙ホ餘力アレバ「ビ子ナ」氏  
 「ゴノボシシヨ」則チ作文書ヲ兼學ス可シ此書ハ急ニ學ベハ其益ナシ  
 故ニ漸チ以テ學ブ可シ以上ノ書ヲ讀ミ了ルニハ半年ヨリ一年ヲ要ス

ガノ「」氏小究理書代價三圓二十五錢内外同大究理書代價七圓五十錢  
 内外「ビ子ナ」氏「アナリチカル」文典代價一圓二十錢内外「ミツチエル」氏「フ  
 イシカル、セアグラフイー」代價二圓五十錢内外「コルチル」氏「フイシカル、  
 セアグラフイー」代價二圓七十五錢内外「ビ子ナ」氏「コンボシシヨ」代價  
 一圓内外  
 化學モ亦タ其緒端ヲ知ラザル可カラズ「ロスコ」氏ノ化學書ハ簡約明  
 瞭ニシテ教科ニ適應ス之ヲ學ブニハ太田雄寧氏譯纂新式化學ト題ス  
 ル書ヲ參照ス可シ然ル時ハ化學的譯字ヲ詳カニスルヲ得ベシ又化  
 學書ト兼テ「チトレル」氏萬國史ヲ用ユ可シ「チトレル」氏萬國史ハ記事  
 ニ議論ヲ交ヘ簡單ナル萬國史ナリ元來「パーレー」氏萬國史ハ各國別々  
 ニ歴史ヲ記載セシ者ナリ則チ史記世家列傳ノ体ナリ「チトレル」氏萬國  
 史ハ「ウイルソン」氏萬國史ト同ク時代ノ順序ニ依テ歴史ヲ記載セシ

者ナリ則チ左傳ノ体ナリ「チトレル」氏萬國史ハ「パトリ」氏萬國史ヨリハ遙ニ高尙ニシテ「テイロル」氏萬國史「ウイルソン」氏萬國史ヨリハ簡約ナル者ナリ故ニ「チトレル」氏萬國史ヲ學ブニハ「テイロル」「ウイルソン」兩氏ノ萬國史ヲ參照スルヲ良シトス近來「スウイントン」氏萬國史忽然大聲價ヲ博セリ故ニ此書ヲ以テ「チトレル」氏萬國史ニ代用スルモ可ナリ若シ尙ホ餘力アレバ「カツケン」ボス「氏大米國史全」コンボジシヨシ、エンド、レトリツキ「則チ作文書等ヲ獨覽ス可シ以上ノ書籍半年間ニ讀ミ了ル可シ」ロスコ「氏化學書代價二圓二十五錢」チトレル「氏萬國史代價三圓内外」テイロル「氏萬國史代價六圓内外」ウイルソン「氏萬國史代價四圓七十五錢内外」スウイントン「氏萬國史代價一圓八十錢内外」  
「リードル」則チ讀本ハ實ニ有益ノ書ニシテ易ヨリ漸々難ニ及ビ修身美談、先哲金言、動植物學、地質學、物理學、金石學、等簡單ニ説明シ「セークス」

「ル」氏「ロングフェル」氏等名家ノ詩賦ヲ加ヘ詩文共ニ絶調ナリ然レモ「第四」リードル「第五」リードルノ如キハ頗ル讀ミ難シ特ニ「マシデビ」  
「ル」氏「第五」リードルノ如キハ識者ト雖トモ讀ミ易カラサル者アリ故ニ「第一」リードルヨリ熟讀シテ漸々「第四」「第五」ニ到レバ文義自カラ明瞭トナリ解シ難キノ患ナシ「リードル」中通常「ウシルソン」氏「リードル」ヲ用ユ「ウシルソン」氏ノ文章ハ「マンデビル」氏ノ文章ヨリハ閑雅ニシテ解シ易シ凡ソ「リードル」ヲ讀ムニハ「スヘルリ」グ「ヲ學ブト同時ニ「第一」リードル」ヲ初メ「チトレル」氏萬國史ヲ讀ミ了ルト同時ニ「第五」リードル」ヲ讀ミ了ルベシ又「サンダー」氏「リードル」「マンデビル」氏「リードル」等參覽ス可シ「ウシルソン」氏「第一」リードル「代價十六錢全」第二「代價七十錢全」第三「代價一圓六十錢全」第四「代價二圓全」第五「代價二圓二十五錢内外」サ「ンダー」氏「第二」ユニ「チン」リードル「代價五十錢」第二「代價八十錢全」第三「代

價一圓二十錢全第四代價二圓全第五代價二圓二十五錢全第六代價二圓五十錢内外サルセント氏第二リードル代價四十五錢全第二代價七十錢全第三代價一圓全第四代價一圓五十錢全第五代價一圓七十五錢内外

「スベルリング」ヨリ初メ上文ノ書籍チ一通リ讀ミ了ルニハ二年半ヨリ四年ヲ要ス可シ允ヅ是ニテ普通ノ英書ハ讀ミ得ベシ然レモ政治書、經濟書等ハ尙ホ數年ノ勉強ヲ爲サレハ其一通リヲ知ルヲ能ハズ、經濟書ハ「フホーセツト」氏「マニユアル、チフ、ポリチカル、エコノミー」則チ經濟約書）チ學ブ可シ「フホーセツト」氏ハ英國々會議員ニシテ盲目ナレモ經濟ノ一科ニ於テハ英國第一等ノ名家ナリ然レモ學力ニ於テハ「ミル」氏ニ及バサルヲ遠シ學力「ミル」氏ニ及バザルガ故ニ文章モ亦々簡單ニシテ「ミル」氏ノ如ク高尚ナラズ余輩淺學者ノ爲メニハ讀ミ易クシテ

至極良キ書ナリ之ヲ學ブニハ「アダムスミス」氏「ウエルス、チフ、チーシヨ」ン（則チ國財論）チ參照スベシ蓋シ「アダムスミス」氏國財論ハ實ニ純正經濟書ノ濫觴ナリ「フホーセツト」氏經濟書ニ兼テ「ギゾー」氏文明史ヲ讀ムベシ此書ハ「ルイ、フイリッパ」王ノ御宇ニ佛國大宰相タリシ「ギゾー」氏ノ著述ナリ「ギゾー」氏ハ當時佛國守舊黨ノ巨擘ニシテ勤王主義ニ因テ此書ヲ著セリ「ギゾー」氏ハ世務ニ疎ニシテ時機ヲ察セズ終ニ天下ノ大計ヲ誤リ當時ニ於テハ敢テ取ル可キノ人物ナラサレモ其著述ニハ千歲不朽ノ名言少ナカラズ同氏ノ著書ハ獨リ文明史ノミナラズ又タ代議政体史、英國革命史等ノ書アリ孰レモ傑作ト謂フ可シ若シ其人チ以テ其言ヲ捨テズンハ幸甚ナリ「バツソル」氏文明史モ亦々有名ナル著書ニシテ且ツ其卷帙浩瀚議論宏博ニシテ文章雄辯ナリ其最モ峻峭ナル所ハ蘇軾ノ策論等ニ類セリ然レモ過劇ニ失スルノ患アリ之ト反シ「ギ



グー氏文明史ハ極メテ實着ニシテ「バツクル」氏文明史ノ如キ絶快ノ文章無ケレト彼ノ如ク事實ヲ誤ルコト少ナシ故ニ教科書ニハ「バツクル」氏文明史ノ浩瀚ヨリハ「ギグー」氏文明史ノ簡約チ尙ブナリ然レト「ギグー」氏文明史ヲ學ブ時ハ「バツクル」氏文明史ヲ參照スルチ良トス且ツ福澤諭吉氏文明論概畧チ一覽スレバ「ギグー」氏文明史ノ精神ヲ了解スルニ足ラン「ギグー」氏文明史ヲ讀ミ了レバ「テューラー」氏法律原論ヲ「フホトセ」ト「氏經濟書」ト共ニ學ブ可シ此書ハ法理ノ畧説ニシテ本邦ニ最モ善ク適應セリ復タ傍ヲ簿記法ヲ學ブチ良シトス簿記法ノ書ハ「ブライヤント、エンド、ストラットン」氏ノ著述ヲ以テ巨擘トス就中「ブライヤント、エンド、ストラットン」氏「カウンチング、バウス、ブツクキーピング」ハ實ニ善ク簿記法ヲ詳論セシ者ナリ然レト其巻帙浩瀚ニ失スルノ患アリ故ニ若シ此書ノ浩瀚ヲ厭フ人ハ「ブライヤント」氏「ニユト、エレメンタリー、

ブツクキーピング」ヲ學モ先ツ一應ハ簿記ノ法則ヲ知り得ベシ「フホトセ」ト「氏經濟書」テ「テューラー」氏法律原論「ギグー」氏文明史ハ皆チ半年内ニ讀ミ了ルベシ但シ簿記法ヲ學ブニハ一々問題ヲ解釋スルコトヲ要スルカ故ニ急速ニハ了リ難シ大本ナレバ一ケ年掛ル可ク小本ナレバ半年ケ年ニ了ル可シ「フホトセ」ト「氏經濟書」代價五圓七十五錢「ギグー」氏文明史代價二圓五十錢「バツクル」氏文明史代價七圓「テューラー」氏法律原論代價二圓五十錢「ブライヤント、エンド、ストラットン」氏「カウンチング、バウス、ブツクキーピング」代價五圓四十錢「ブライヤント」氏「ニユト、エレメンタリー、ブツクキーピング」代價一圓二十五錢内外  
 上文ノ書籍盡ク學ビ了レバ「ベンサム」氏「モテールス、エンド、レシスレーション」ニ取リ掛ル可シ「ベンサム」氏ハ英國千古ノ俊傑ニシテ夙ニ卓見ヲ以テ道德ノ原理ヲ探リ實利大主義ノ師宗トナリシ人ナリコトヲ書キ

著スヤ實利主義ヲ以テ專ラ根據ト爲セリ近來英國哲學者「ミル」氏「ユー  
 ナリ」ダリヤニスム「實利主義」ト題セル書ヲ著セリ是レ實ハ「ベンサム」氏  
 「モラー」ルス、エンド、レ「ジョス」レー「ジョン」ニ源因スル者也故ニ「ミル」氏ハ畢  
 竟「ベンサム」氏ノ流亞タルヲ免レズ陸奧宗光氏獄中ニ在テ翻譯サレシ  
 ハ則チ「ベンサム」氏「モラー」ルス、レ「ジョス」レー「ジョン」ナリ此書ハ實ニ歐洲  
 ニ於テ有名ノ書ナリ宜シク一覽ス可シ之レト兼テ「ミル」氏「經濟書」ロビ  
 ソン「ミル」氏代數書ヲ學フ可シ「ミル」氏「經濟書」ハ文章曲折波瀾アリ頗ル讀  
 ミ難キ書ナリ議論モ亦タ剛毅峻峭ニシテ解シ易カラズ然レモ其中自  
 カラ豪爽ノ氣ヲ露ハシ愉快ノ書ナリ蓋シ「ミル」氏ハ人口蕃殖ヲ限リ下  
 等人民ノ生計ヲ裕餘ニ爲サンコトヲ主張セリ其說稍財產平均論ニ近シ  
 代數學ハ論理力ヲ涵養スルノ効アリ何レモ勉強シテ學ブベシ以上ノ  
 書籍ハ半年ニ讀ミ了ルヲ常トス「ベンサム」氏ノ「モラー」ルル代價三圓二十

五錢「ミル」氏「經濟書」代價二圓七十五錢「ロビンソン」氏代數書代價三圓三  
 十錢内外「ミル」氏「經濟書」代價二圓七十五錢「ロビンソン」氏代數書代價三圓三  
 尋テ「ロジック」則チ論理學ニ及テ可シ論理學ノ書甚タ多シ中ニ就キ「ミ  
 ル」氏「論理學」ハ高尙ニ過キ浩瀚ニ失シ且ツ勉メテ議論ヲ加フルガ故ニ  
 教科書ニ適應セズ「ホエー」トリ「氏」論理書ハ煩簡其ノ宜キヲ得テ教科  
 書ニ適切ナリ然レモ「セボ」ン「氏」「エレ」メン「タリ」論理書ハ文章流暢ニシ  
 最モ善ク論理的語類ヲ詳解シ簡單ニシテ悉セリ善良ノ書ト稱スベシ  
 其文章讀ミ易キガ故ニ或ハ之ヲ侮ル人モ有ルベケレモ畢竟論理書中  
 ノ傑作ナリ故ニ先ツ此書ニ取り掛リ傍ラ「ホエー」トリ「氏」論理書「ミル」  
 氏「論理書」「ベイン」氏「論理書」ハ「ミルトン」氏「論理書」セ「ホン」氏「プリ」シ「シ」プル、  
 サ「イエ」ンス等ヲ參照ス可シ又論理書ニ兼テ「ウー」ル「シ」「氏」萬國公法ヲ  
 學ブ可シ此書ハ歐洲ニテ有名ナル書ニシテ著者「ウー」ル「シ」「氏」ハ世人

ノ鬼神視スル所ナリ已ニシテ論理書ヲ讀ミ了レバ「ミル」氏代議政体書  
 ナ万国公法ト共ニ學ブ可シ「ミル」氏代議政体書ハ小冊子ナレモ能ク代  
 議政体ノ利害ヲ論シ悉セリ其文章曲折アリ英國政体ノ實現ヲ知ラザ  
 レバ解シ易カラズ此書ニ兼テ又幾何學ヲ修ム可シ幾何學ハ思想  
 ナ鍛鍊シ論理力ヲ涵養スル効アリ何レモ必讀ノ書ナリ以上ノ書籍ハ  
 半年ニ讀ミ切ル可シ「セボン」氏論理書代價二圓「ミル」氏論理書代價五圓  
 五十錢「ホエートリ」氏論理書代價一圓二十五錢「ベイン」氏論理書代價  
 五圓七十五錢「ハミルトン」氏「メタフヒツク、エンド、ロシツク」代價十三  
 圓「ウールシ」氏万国公法代價五圓「ミル」氏代議政体代價一圓二十五錢  
 内外ニ於テ「ミル」氏論理書代價一圓二十五錢  
 次ニ「ベイン」氏心身論ヲ讀ム可シ此書ハ「イントルナシヨナル、サイエン  
 ナフイツク、セリトズ」四十四卷ノ内ノ一卷ニシテ身体ト精神トノ關係

ヲ論シ則チ生理學ト性理學トノ階梯ナリ又此書ト兼テ「ミル」氏自由  
 論「ロビンソン」氏「ツリゴノメトリ」(三角方)ヲ學ブ可シ自由論ハ極々短  
 小ナル冊子ナレモ文章極メテ爽快議論卓絶ニシテ「ミル」氏著書中ノ傑  
 作ナリト云フ「ツリゴノメトリ」ハ幾何學ト同シク人ノ思想ヲ鍛鍊シ  
 論理力ヲ涵養スル者ナリ自由論既ニ讀ミ了レバ「バゼチ」氏英國政体書  
 ナ學ブベシ「バゼチ」氏ハ「ミル」氏「スベンサー」氏ヨリハ後輩ニシテ自カラ  
 モ大ニ先輩ニ遜讓スレモ目下其ノ著書ノ名聲赫々トシテ旭日ノ如シ  
 特ニ此書ハ英國政体ヲ詳論シテ遺スナシ實ニ政治家必讀ノ書ト稱ス  
 可シ以上ノ書籍ハ半年ニ讀ミ了ル事「ベイン」氏心身論代價二圓五十錢  
 「ロビンソン」氏「ツリゴノメトリ」代價二圓二十錢「ミル」氏自由論代價六  
 十錢「バゼチ」氏英國政体書代價三圓六十錢内外  
 「スペルリング」ヨリ初メ上文ノ書籍盡ク讀ミ了レバ先ツ今日ニ於テハ

可ナリノ英學者ナリ但シ上文ハ慶應義塾ノ教科書ヲ基礎トシ思論ヲ記載セシ者ナリ讀書ノ順序概テ此ノ如シト雖ニ漫ニ博覽ヲ好ムハ其益ナシ博覽ノ了解セザルヨリハ寧ロ寡聞ニシテ善ク記憶スルヲ以テ優レリトス夫レ万卷ノ書ヲ讀ムモ之ヲ記憶セザレバ活用セズ活用セザレバ其利益ナシ故ニ書ヲ讀マバ必ス之ヲ記憶セザル可ラザルナリ願フニ上文ハ政治書ニ偏スルノ嫌ヒアリ只讀書順序ノ概畧ヲ述ブル而已讀者必ズシモ之ニ拘泥ス可キニ非ス縱ヒ前述ノ書籍ヲ讀ミ了ルモ僅ニ學問ノ一斑ヲ窺フタル者ニ止リ以テ博學ト爲スニ足ラズ若シ尙ホ餘力アレバ「ミル」氏著書「ダーウイン」氏著書「スベンサー」氏著書「ベイン」氏著書ヲ盡ク讀マバ巨益アルベシ此四人ハ英國近世ノ四傑ト稱スルモ可ナリ中ニ就キ「ジョン・スチュアート・ミル」氏ハ性峻峭ニシテ最モ哲學ニ達シ經濟ニ長シ議論精密、委曲充分ニ思想ヲ記述シテ遺スナシ其

著書ハ自由論、代議政体論、經濟書「エッセイ、アジ、サム、アソセツタル」エッセイ、ジョン・スチュアート・ミル「インナー・グエラ、アツドレツス、アト、セインツ、アシド、リユ」男女同權論、「ミルトン」氏哲學評論「カン」氏哲學評論、論理書「デスセル、テ、シヨ、エ、ド、デスカツシヨ、シス、英蘭及ヒ愛蘭論、宗教三論」フラクメント、アン、マツキントツシ「百傳、遺稿等ナリ、又「チャールズ、ロベルト、ダーウイン」氏ハ西曆千八百九年二月十二日ニ英國「セベルン」河畔ノ「シルユスベリ」ト云フ地ニ生レ十七歳ノ時ニ「エジンボルフ」名ノ大學校ニ入學シ而シテ後二年ニ「カンブリッヂ」名ノ大學校ニ入學セリ尋テ千八百三十一年ニ於テ未ダ二十二歳ニ滿タル弱齡ヲ以テ「ヒューグル」ト稱スル官船ノ招ニ應ジ米洲ノ南海ヲ航スルニ五年間大ニ其ノ才智ヲ開發シ自然淘汰ノ眞理ヲ發明スルノ基礎ヲ爲セリ船中ニテ著セシ紀行ハ文章流暢爽快ニシテ「ダーウイン」氏

ノ性質ヲ見ルニ足ル者ナリ然レハ同氏ハ航海中非常ノ艱難ヲ冒セシ故ニ大ニ身体ノ健康ヲ傷害シ歸國ノ後噪喧ナル倫敦府下ニ住居シ難クケンントト云フ州ノ「プロムレイ」ト稱スル町ニ程近キ「ダウシ」ト云フ土地ニ所有セル別荘ニ退隱セリ此別荘ハ閑靜ニシテ事物ノ精神ヲ妨グルコト無キガ故ニ超然トシテ一心ヲ專ラ先キニ航海中ニ於テ緒端ヲ開キシ所ノ夫ノ大發明ニ用ユルコトヲ得テ遂ニ自然淘汰ノ眞理ヲ確定スルニ至レリ然レハ天資忍耐謹慎ニシテ縱ヒ千八百四十四年ニ已ニ自然淘汰主義ノ大著述ヲ爲セリト雖ヒ千八百三十七年ヨリ同五十八年ニ至ル迄二十一年間肅然トシテ其大發明ノ畧説ヲリトモ世人ニ示サバリシナリ只管自己ノ議論ヲ充分ニ證據シ成ル丈ク確實ニ爲サント欲シ益々實驗ノ證據ヲ集ムルコトヲ勉メリ此ノ如ク益々充分ニ證據ヲ集メテ其大主義ヲ十全無缺ト成サント欲シ遂ニ自己ノ著書ヲ出版ス

ルノ期ナカリシナラン然ルニ幸ニシテ偶然ノ一事ニ因テ著書ヲ秘藏スルノ志ヲ妨ケラレ遂ニ之ヲ公ニスルニ至レリ偶然ノ一事トハ「ダーウイン」氏ノ朋友「アルフレット、ワレース」氏自ラ自然淘汰ノ眞理ヲ發明シ千八百五十八年ニ自己ノ議論ノ畧説ヲ「ダーウイン」氏ニ贈リ地質學者「リエル」氏ニ渡シテ英國ノ或ル報紙上ニ登錄スルコトヲ依頼セリ然ルニ地質學者「リエル」氏モ博物學者「フリーケル」氏モ已ニ「ダーウイン」氏ノ著書ヲ知ルガ故ニ同氏ニ説論シテ「ワレース」氏ノ草稿ト共ニ其ノ著書ノ拔萃ヲ報紙上ニ寄贈セシメリコレニ於テ千八百五十八年八月「ダーウイン」氏著書ノ拔萃英國「リニヤン」會社ノ報紙上ニ現出セリ爾來「ダーウイン」氏ノ著書頻リニ現出シ遂ニ名聲ヲ天下ニ擅ニスルニ至レリ「ダーウイン」氏著書ハ則チ人種起源論、人祖論、「ビーグル」船中紀行、「エモト、シヨナル、エキスプレツシヨン」エニモル、エンド、プランツ、アンドン、ドメスナケト

シヨソ等以下之ヲ畧スナリスペンサー氏ハダーウソ氏ト同シク進化  
 大主義ヲ主張シダーウソ氏ニ先テハイナロシ「生物學」ト題スル書  
 チ出版セリ此書ニ於テ進化主義ノ確實ナルヲ痛論シ又々更ニサイ  
 コロシ「心理學」ト題スル書ヲ著述セリ蓋シ進化主義ヲ心理學上ニ適  
 用セシハ實ニ此書ヲ以テ權輿ト爲スナリ其他「スペンサー」氏ノ議論ニ  
 ハ哲學原論經世原論道德原論教育論學問上雜說萬物進化論道德政治  
 雜說社會平權論等ナリ然レモ「スペンサー」氏ハ議論奇チ好キ文章折曲  
 シテ最モ解シ難シ「ペイン」氏モ亦々進化主義ノ哲學者ニシテ著書甚々  
 多シ「ペイン」氏ハ「アベルテイソ」地名大學校論理學博士ナリ其議論宏博文  
 章曲折ニシテ余輩淺學者ノ解スルニ苦シム所ナリ「ミル」氏ナリ「スペン  
 サー」氏ナリ「ペイン」氏ナリ文章ノ險難チ好キ議論ヲ流暢平易ニ書キ  
 タランニハ余輩ノ如キ庸劣ノ者ニモ解シ得ベキニ悲キ哉議論ノ高尙

ナルト文章ノ峻峭ナルガ故ニ遺憾ナガラ書中ノ奇論妙說ヲ窺フコ能  
 ハス實ニ憐レム可キ者ハ余輩淺學者流ナリ英國近世ノ四傑ノ内「ミル」  
 氏ト「ダーウソ」氏ハ已ニ凋落シ「スペンサー」氏「ペイン」氏モ亦々已ニ老  
 タリ今也政治學者ニ「バゼ」氏動物學者ニ「バツクスレー」氏等其聲價甚  
 タ盛ナリ嗚呼本邦ノ青年輩モ共ニ洋學ヲ攻メ其蘊奧ヲ極メ彼ノ四傑  
 チシテ獨リ名譽ヲ宇宙ニ擅ニセシムルコト勿レ「ミル」氏「ダーウソ」氏「スペン  
 サー」氏「ペイン」氏著書ノ代價ハ煩雜チ厭ヒ此所ニ省ク

洋學軌範終

廣告

故石井信義序文  
仁田桂次郎著

肺勞治論

第一篇 全一冊

西洋綴 五十錢  
代價

此書ハ著者明治十年一月以來肺勞ニ罹リ其症最モ頑痼ニシテ百方力  
ヲ盡セドモ病機次第ニ増進シ彌々危険ニ迫レトモ尙屈セズシテ攝生  
療方ヲ事トシ終ニ漸ク快方ニ趣クヲ得タリ  
其間千辛萬苦ヲ嘗メタレバ慨然トシテ世人ノ痼疾ニ罹ルヲ嘆キ愁  
然トシテ壯士ノ早世スルヲ憂ヒ同病相憐ムノ情止ニ難ク數年ノ經歷  
ニ因リ深ク肺病ノ理ヲ究メ汎ク西洋名醫ノ說ヲ探リ且ツ之ヲ譯書ニ  
參照シテ俗人ニ解ス可キ様ニ心ヲ用テ著セシ者ナリ其文簡單ニシテ  
解シ易シ書中症候經過錄發熱咯血飲食肺勞病性給養不足遺傳新鮮氣  
缺乏運動不足過勞房勞心勞悵鬱等ノ十餘章ニ分テ肺勞病性病源治療

法及ビ豫防法ヲ詳論スルハ勿論又吾人平常ノ攝生法ヲ説キ明シ之ニ  
加フルニ藥方ヲ以テス例之ハ過勞ニ少量ノ「ブランデー」機那浸ヲ處シ  
給養不足ニ肝油鉄劑ヲ用ヒ咯血ニ麥奴ヲ施スガ如シ實ニ上ハ大學生  
徒ヨリ下ハ小學生徒ニ至ル迄必讀ノ良書ナリ又々獨リ青年ノミナラ  
ズ体ノ強弱ニ關セス老若男女ヲ論ゼズ必ズ一部ヲ坐右ニ置キ以テ攝  
生法ノ指南ト爲サバ百年ノ壽ヲ得ベキ金匱ナリ坊間射利ノ書ト同視  
スル勿レ殊ニ近年ノ大家石井先生ノ序文アリ乞フ諸君御購求有テ此  
ノ書ノ公益アルヲ御稱詞アラントナ  
況ヤ目今青年書生皆ナ文弱ニ流レ羸瘦孱弱トシテ蒲柳ノ質ナラザル  
モノ至テ少ナシ嗚呼憂之ヨリ大ナルハ無シ故ニ此書ヲ以テ或ハ學校  
科目書ト爲シ或ハ教員生徒ノ參考書ト爲シ其生徒ヲシテ強壯活潑ナ  
ラシメ以テ痼疾膏盲ノ禍ヲ豫防シ文弱ノ弊ヲ一掃シ百川ヲ障テ之ヲ

東セシメ狂瀾ヲ既ニ倒ル、ニ廻サハ豈ニ奇ナラズヤ

仁田桂次郎著

# 肺勞治論

第二篇 全一册

西洋綴 四十錢

第二篇ハ第一篇ニ比スレハ文意更ニ明瞭ニシテ筆力遙カニ勝レリ篇中主トシテ肺勞療方ヲ説キ明シ患者ノ攝生法ハ勿論左右ノ心得ニ至ル迄尽ク之ヲ詳論シテ遺ス所ナシ實ニ肺病家ハ此前後二書ヲ俟テ而シテ後ヲ初メテ病痼ノ禍ヲ免レ再ビ健康ヲ得ルノ幸有ラシ

發兌書肆 謹白

明治十七年八月廿日 版權免許  
同 年九月 出版

定價二十錢

静岡縣平民

仁田桂次郎

伊豆國田方郡  
仁田村壹番地

東京日本橋區通三丁目

丸家善七

同 芝區芝三島町

同 山中市兵衛

同 銀坐二丁目六番地

同 中近堂

賣捌書肆

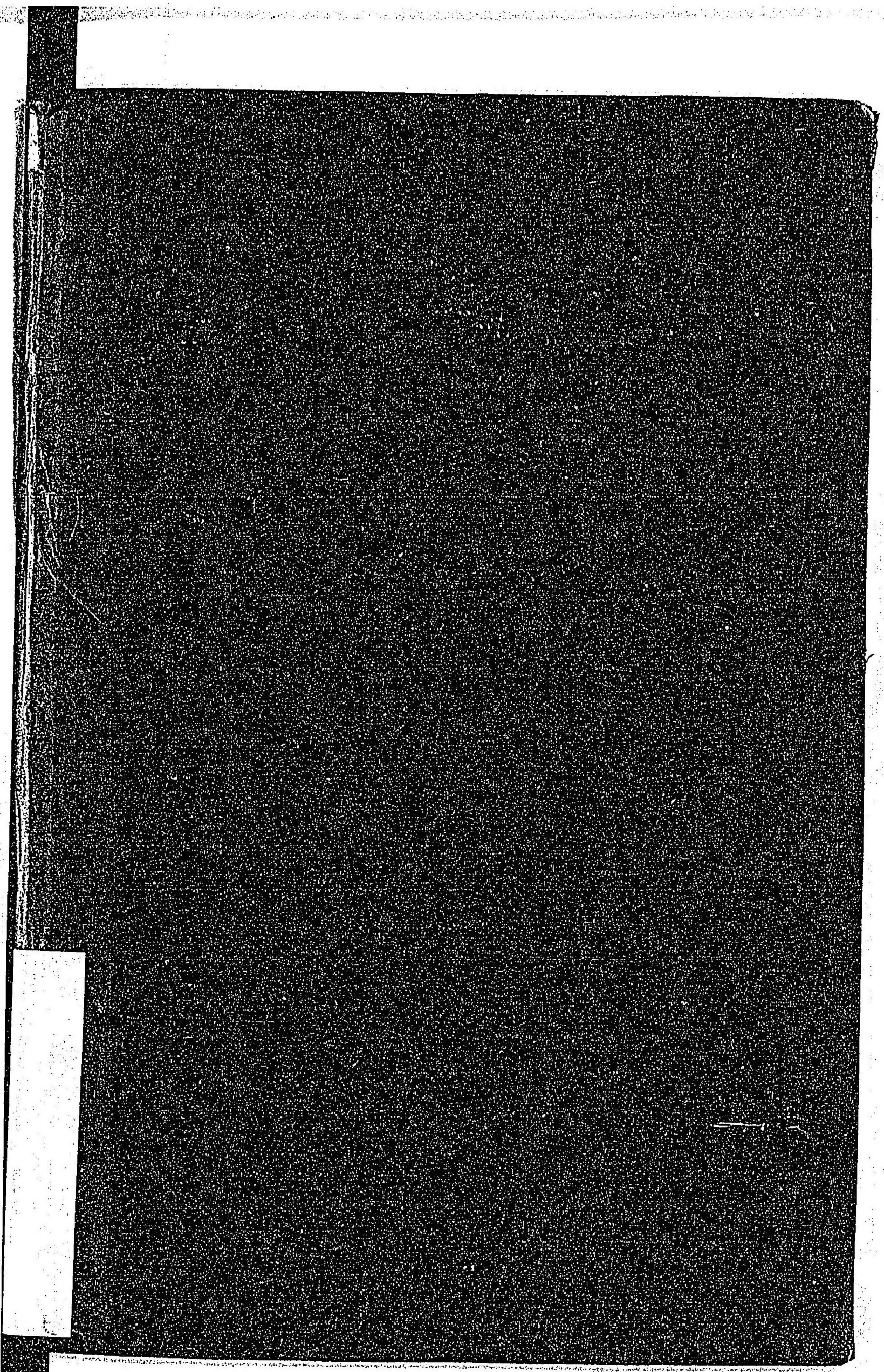
同

同



25

39



25  
39

052920-000-8

25-39

洋学軌範

仁田 桂次郎 / 著

M17

CAA-0279

